

令和7（2025）年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における士別市の成果・課題について

【令和8年 2月6日 士別市教育委員会（学校教育課）】

令和7年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、士別市においては、令和7年4月から7月までの期間で、市内全ての小・中学校で実施しました。

このたび、スポーツ庁及び北海道教育委員会から調査結果概要の資料提供を受け、今後の児童生徒の体力・運動能力等の向上・改善に役立てるため、士別市教育委員会として結果分析の概要を次のようにまとめました。

1 調査の目的

士別市教育委員会は、本調査の目的からその意義を認め、定められた方法にしたがって調査を実施しました。国が示した本調査の目的は、次のとおりです。

- 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査 報告書」より引用

2 本調査実施に関する士別市教育委員会の基本的な考え方

士別市教育委員会は、本調査の目的や意義のもと、これまでの経過も踏まえ、定められた方法にしたがって、対象児童生徒の在籍する市内全ての小・中学校で調査を実施しました。今回の調査に関わっては、次の考え方をもとに結果分析等について公表します。

- (1) 本調査によって測定できるのは、体力・運動能力における特定の分野であり、学校での教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえ、学校の序列化や過度な競争につながらないように十分配慮した上で、士別市全体として、実技の平均値、質問紙調査を含めた概略的な結果を公表します。

- (2) 本市教育委員会及び学校は、本調査結果をもとに、児童生徒の体力・運動能力や運動習慣の状況、課題などを把握・検証し、教育活動の充実・発展のために積極的に活用します。

3 調査の実施期間

令和7（2025）年4月から7月までの期間で実施

4 調査対象

- (1) 小学校（6校） 5年生
 (2) 中学校（4校） 2年生

5 調査内容

- (1) 実技に関する調査（小・中学校で各8種目）

【小学校】 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

【中学校】 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルランまたは持久走（男子1500m、女子1000m）、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

- (2) 質問紙調査

ア 児童生徒に対する運動習慣、生活習慣等に関する調査

イ 学校に対する児童生徒の体力・運動能力等の向上に係る取組に関する調査

6 本市の実施状況（児童生徒数は参加種目の最多人数）

小学校			中学校			総数		
学校	児童数（人）		学校	生徒数（人）		学校	児童生徒数（人）	
6校	男子	42	4校	男子	53	10校	男子	95
	女子	41		女子	51		女子	92
	合計	83		合計	104		合計	187

7 実技に関する調査の結果（数値は平均値）

* 全国平均値を上回る値は青色で、下回る値は赤色で示しました。「R6 土別」は令和6年度に実施された前回の調査結果で、参考値として示したものです。その際、令和6年度の全国平均値を上回る値は青色で、下回る値は赤色で示しました。

* 全国、北海道、土別市の各数値はスポーツ庁から提供されたデータにより作成しています。（北海道の数値は札幌市を含んでいます。）

(1) 握力 (kg)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	15.96	15.61	28.95	23.15
北海道	16.76	16.29	29.63	23.17
土別市	16.48	15.90	31.68	24.80
R6 土別	16.64	15.76	34.02	23.80

(2) 上体起こし (回)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	19.46	18.36	26.09	21.70
北海道	19.33	18.12	25.61	20.85
土別市	17.76	19.13	25.69	21.27
R6 土別	20.68	18.28	29.04	22.48

(3) 長座体前屈 (cm)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	33.88	38.15	45.12	46.99
北海道	34.37	38.71	43.58	45.62
土別市	34.07	40.46	44.67	48.38
R6 土別	35.62	40.48	42.92	45.16

(4) 反復横とび (点)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	40.89	38.70	51.64	45.74
北海道	42.49	40.25	50.36	44.40
土別市	43.79	42.34	51.67	45.29
R6 土別	40.17	39.04	53.45	46.44

(5-1)20mシャトルラン (回)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	47.94	36.85	78.82	50.60
北海道	47.16	36.13	75.24	46.84
士別市	45.29	45.78	69.20	42.62
R6 士別	43.08	32.84	83.46	44.57

(5-2)持久走 (秒)

	中学校男子	中学校女子	
全 国	409.25	309.66	※中学校の「20mシャトルラン」と「持久走」は各学校でどちらかを選択します。 小学生には持久走の選択はありません。 ※中学校男子1500m・中学校女子1000m
北海道	431.14	327.24	
士別市	394.93	313.12	
R6 士別	442.36	294.19	

(6)50m走 (秒)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	9.46	9.77	8.00	8.97
北海道	9.67	9.95	8.17	9.16
士別市	10.01	9.83	8.01	9.24
R6 士別	9.71	9.93	8.01	8.82

(7)立ち幅とび (cm)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	150.93	142.34	197.51	166.44
北海道	152.02	144.25	195.81	162.75
士別市	147.78	155.55	195.47	161.10
R6 士別	146.23	136.94	199.38	168.79

(8)ソフトボール投げ・ハンドボール投げ (m)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	21.06	13.11	20.74	12.43
北海道	21.85	14.04	20.57	12.34
士別市	22.46	14.60	19.73	12.35
R6 士別	22.51	12.06	21.40	12.24

※体力合計点 (点)

※8種目の記録を点数化 (80点満点)

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	53.02	53.97	42.20	47.58
北海道	53.60	54.61	41.05	45.62
士別市	53.69	58.70	40.71	45.56
R6 士別	52.74	52.78	43.72	48.87

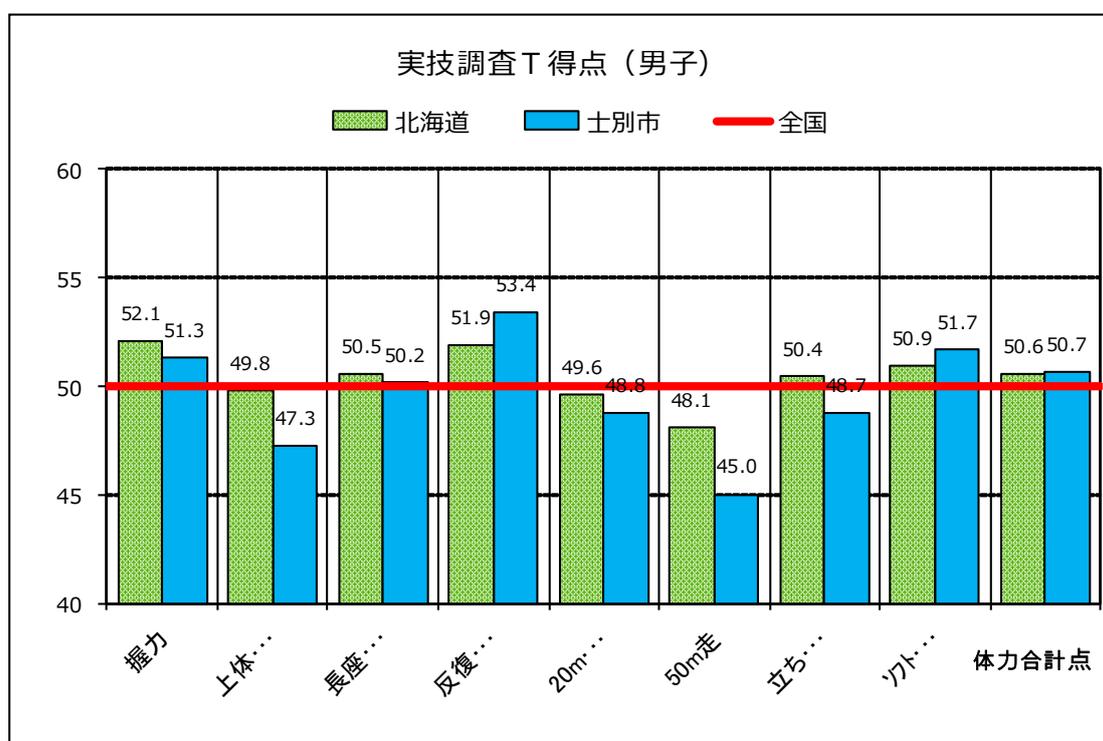
8 士別市の実技に関する調査結果の概要

【T得点について】

T得点とは回数やm、秒などの単位等が異なる実技種目の調査結果を全国平均値を「50」として、それぞれの種目を比較するために数値化したものです。50を超える場合は全国平均値を上回り、超えない場合は下回ることを表しています。

(1) 小学生のT得点

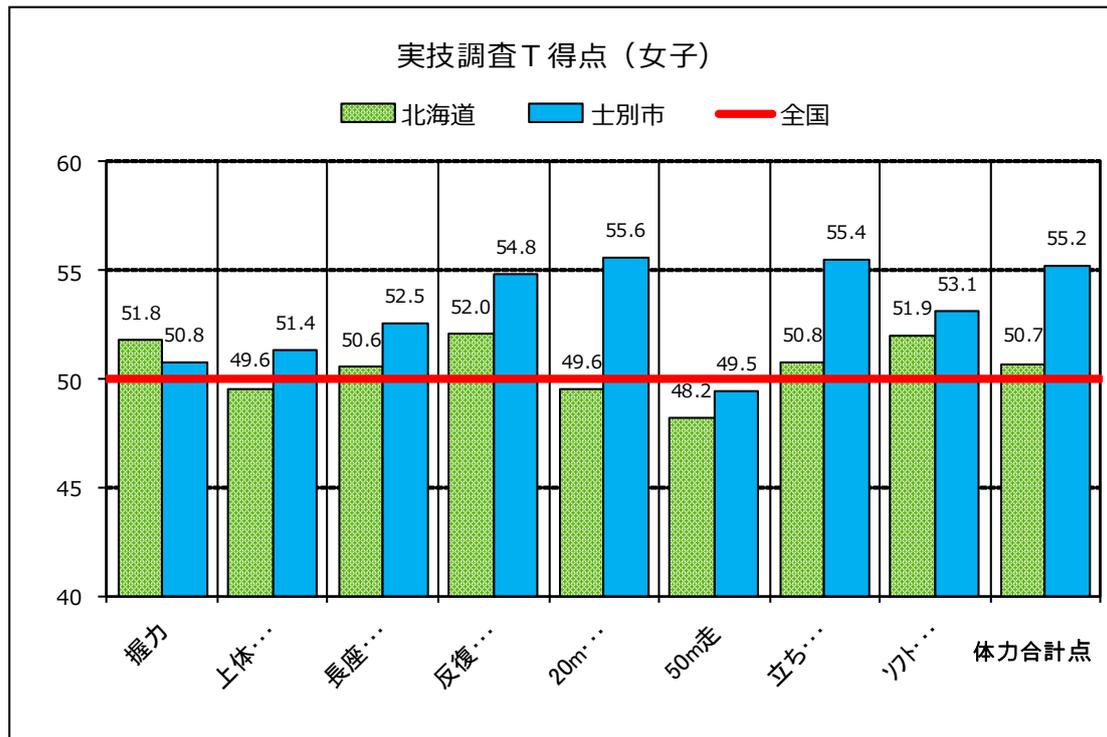
①小学校男子のT得点の状況



小学校男子は8種目中、「握力」「反復横とび」「ソフトボール投げ」の4種目で全国平均値を上回るとともに、「体力合計点」において全国平均値を上回りました。また、全国平均値50の赤線から各種目の差を確認することができます。

北海道平均値と士別市の関係については、棒グラフにおいて比較でき、「ソフトボール投げ」と「体力合計点」で北海道平均値を上回っています。

②小学校女子のT得点の状況



小学校女子は8種目中、「握力」「上体起し」「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」の7種目で全国平均値を上回るとともに、「体力合計点」において全国平均値を上回っています。また全国平均値50の赤線から各種目の差を確認することができます。

北海道平均値と士別市の関係については、棒グラフにおいて比較でき、「上体起し」「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」の7種目と「体力合計点」において北海道平均値を上回っています。

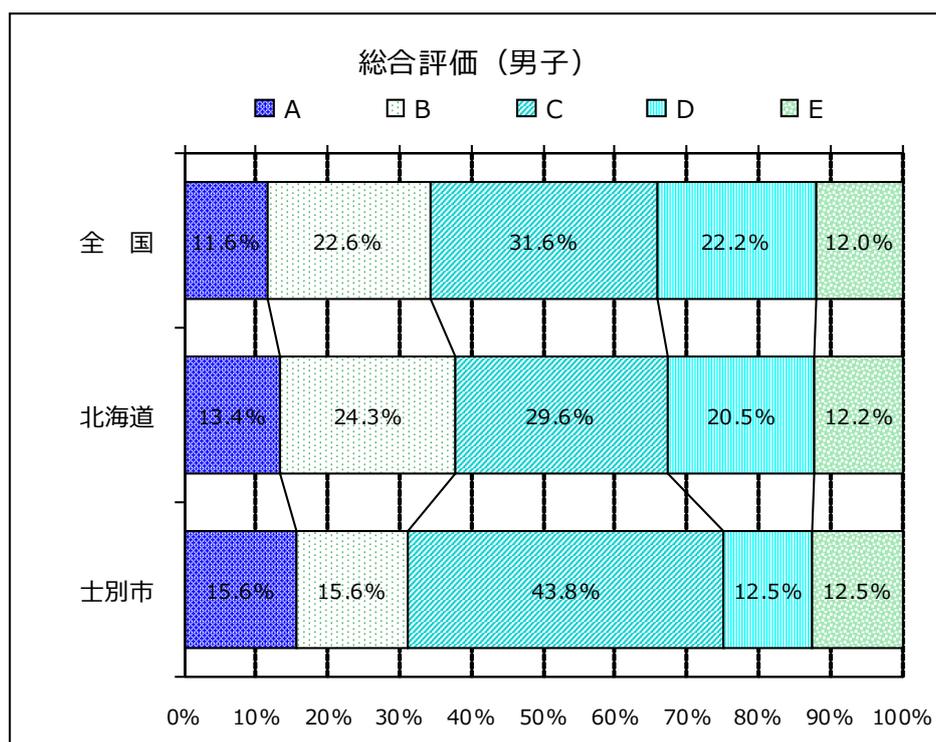
【総合評価の基準（小学校・中学校）について】

総合評価は、各種目の記録を10段階に分け、10点満点とし、その合計8種目80点満点で、A～Eの5段階で評価するものです。

段 階	小学校（10歳）	中学校（13歳）
A	65以上	57以上
B	58～64	47～56
C	50～57	37～46
D	42～49	27～36
E	41以下	26以下

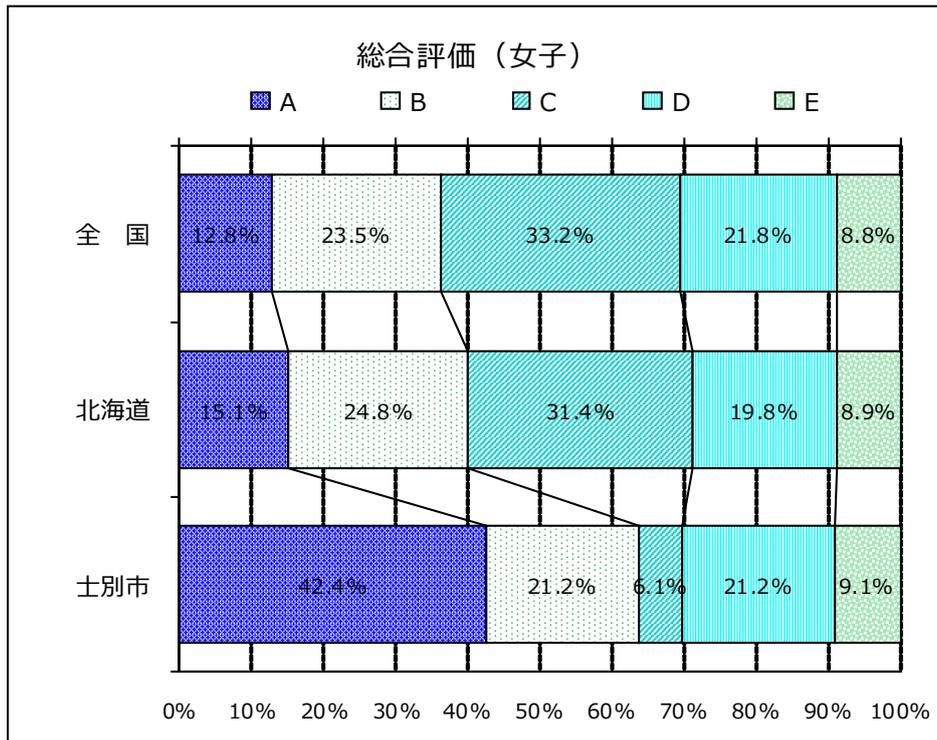
(2) 小学生の総合評価

①小学校男子の総合評価の状況



士別市の小学校男子の総合評価では、全国・北海道に比べAとCの割合が多く、DとEを合わせた割合は全国・北海道に比べて少ない状況です。このことから体力・運動能力の上位層～中位層が7割以上を占め、下位層が少ない傾向が見られます。

②小学校女子の総合評価の状況

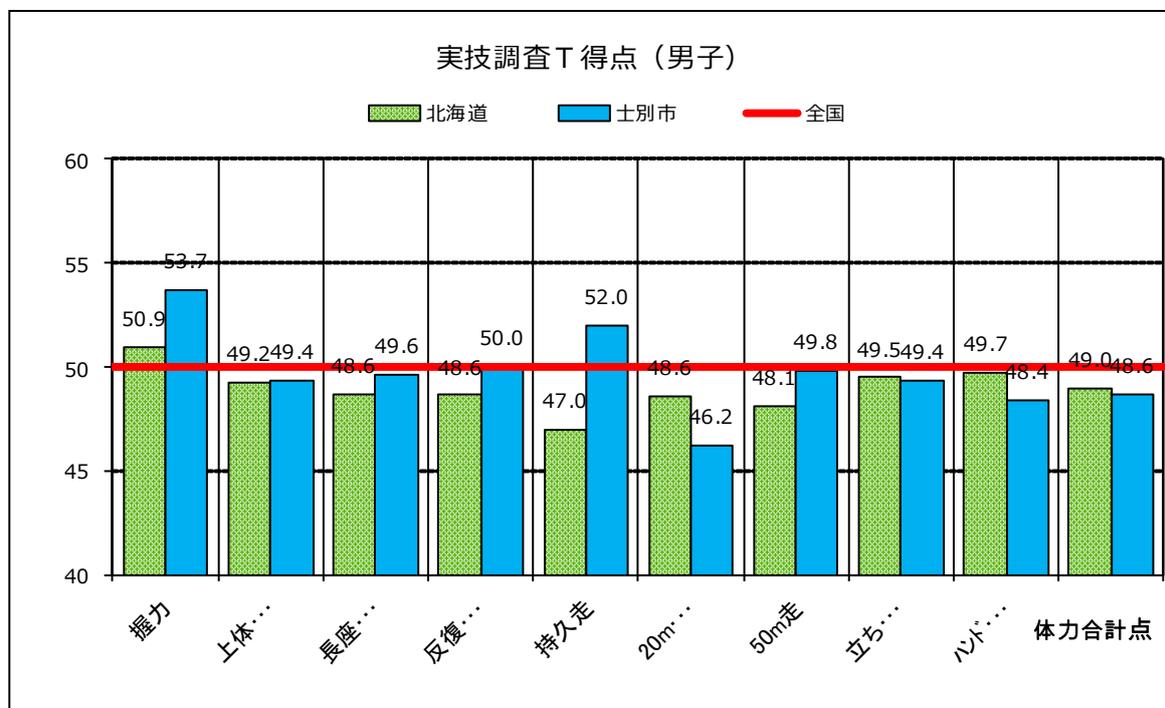


士別市の小学校女子の総合評価では、全国・北海道に比べAが占める割合が非常に多いとともに、AとBを合わせた割合が全体の6割以上となっています。またCの中間層が少なく、DとEを合わせた割合が3割程度を占めています。このことから上位層と下位層の二極化の傾向が見られます。

【中学生の実技に関する調査結果】

(1) 中学生のT得点 (T得点についてはP5を参照ください。)

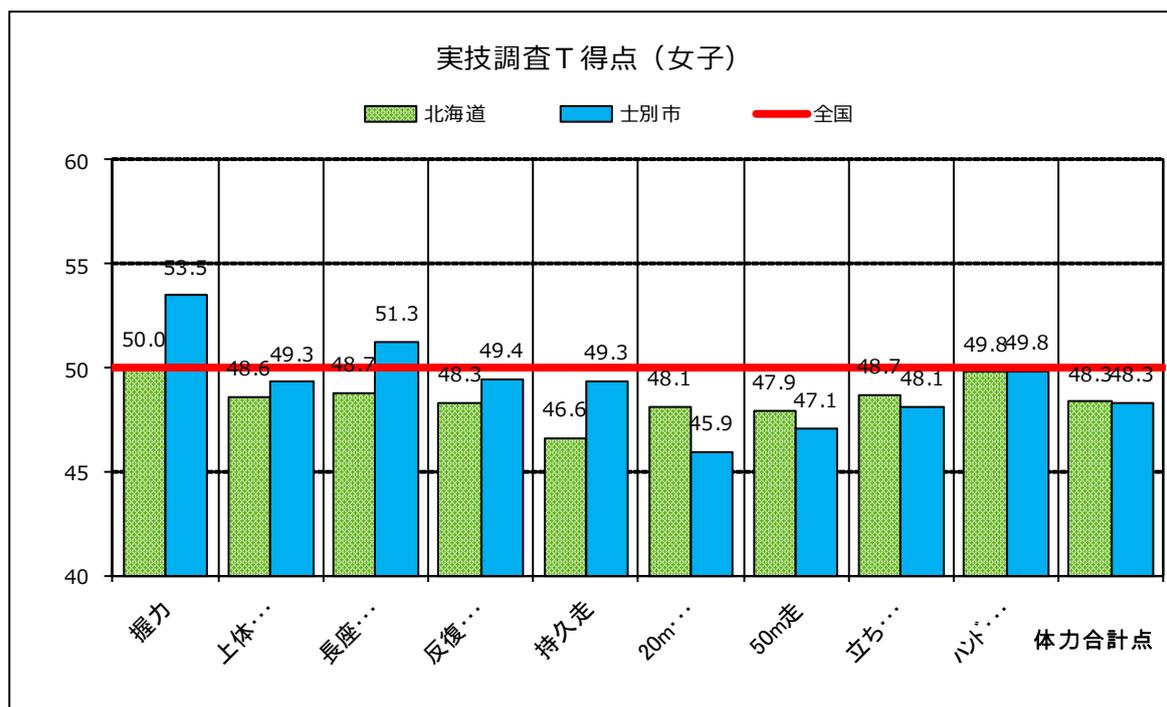
①中学校男子のT得点の状況



中学校男子は8種目中、「握力」「持久走」の2種目で全国平均値を上回っています。また全国平均値50の赤線から各種目の差を確認することができます。

北海道平均値と土別市の関係については、棒グラフにおいて比較でき、「握力」「長座体前屈」「反復横とび」「50m走」で北海道平均値を上回り、「上体起こし」がほぼ同値であることが確認できます。

②中学校女子のT得点の状況

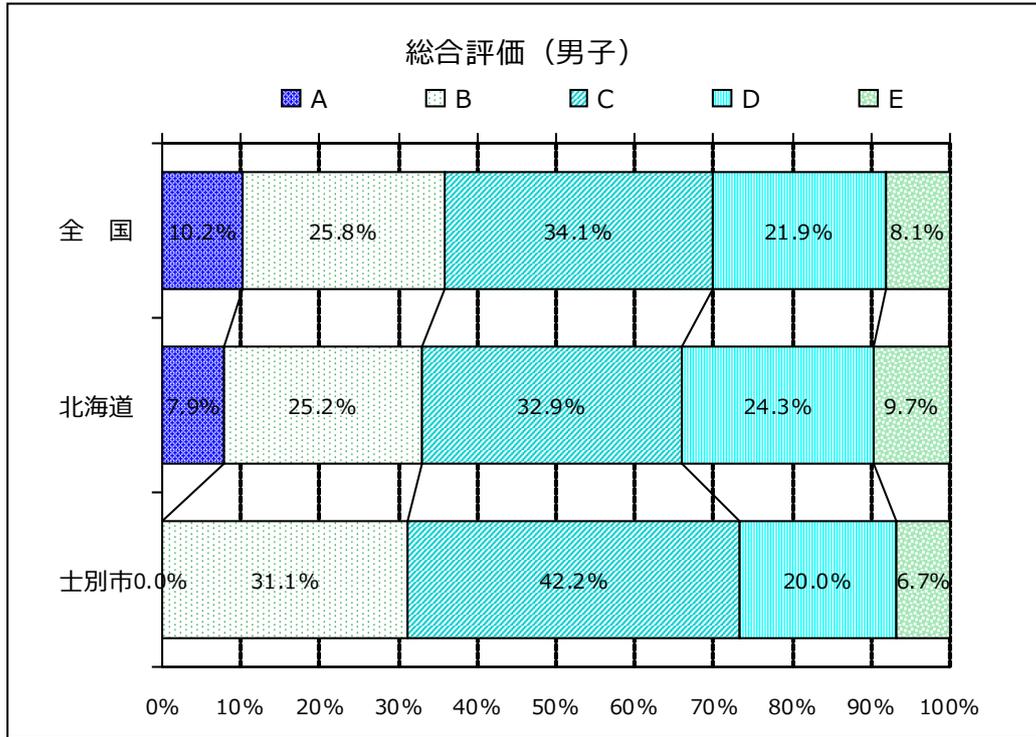


中学校女子は8種目中、「握力」「長座体前屈」の2種目で全国平均値を上回り、「ハンドボール投げ」がほぼ同値となっています。また、全国平均値50の赤線から各種目の差を確認することができます。

北海道平均値と士別市の関係については、棒グラフにおいて比較でき、「握力」「上体こし」「長座体前屈」「反復横とび」「持久走」で北海道平均値を上回り、「ハンドボール投げ」「体力合計点」がほぼ同値であることが確認できます。

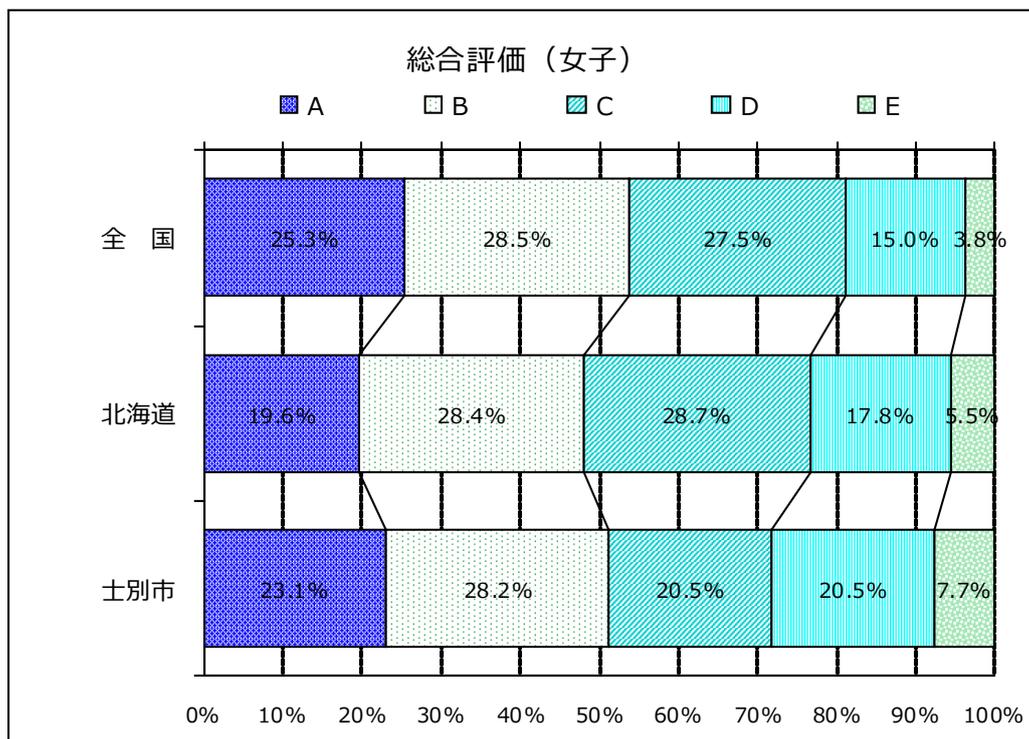
(2) 中学生の総合評価 （総合評価についてはP7を参照ください。）

①中学校男子の総合評価の状況



中学校男子の総合評価は、Cの割合が最も多く全体の42.2%を占めています。また全国・北海道に比べAとEの割合が少ない状況です。（特にAは0%）このことから体力・運動能力は中間層が多く、上位層・下位層は少ないことがわかります。

②中学校女子の総合評価の状況



中学校女子の総合評価は、AとBを合わせた割合が全体の5割程度を占めている点では、全国・北海道と同様の傾向が見られます。しかしCの割合が少なく、DとEを合わせた割合が全国・北海道より大きくなっています。このことから体力・運動能力は上位層・下位層が多く、中位層が少ない傾向にあることがわかります。

9 体格と肥満に関する調査

(1) 小学校の体格と肥満について

【小学5年生の体格平均値】

		体 格	
		身長 (cm)	体重 (kg)
男 子	全 国	139.53	35.01
	北海道	140.09	36.73
	士別市	140.32	37.07
	R6 士別	139.33	36.71
女 子	全 国	140.81	34.70
	北海道	141.52	35.93
	士別市	141.03	35.69
	R6 士別	139.33	36.06

【小学5年生の肥満傾向児・痩身傾向児の出現率】

		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)		
		肥満	正常	痩身
男 子	全 国	12.7%	84.0%	3.3%
	北海道	19.4%	77.6%	3.1%
	士別市	17.5%	75.0%	7.5%
	R6 士別	24.5%	71.7%	3.8%
女 子	全 国	9.4%	87.1%	3.5%
	北海道	13.2%	83.7%	3.1%
	士別市	14.6%	82.9%	2.4%
	R6 士別	14.2%	83.7%	2.0%

* 赤色は注意したい数字

小学生の体格に関する調査では、男子は身長・体重ともに全国平均値及び北海道平均値を上回っています。女子は身長・体重ともに全国平均値を上回り、北海道平均値をやや下回っています。

肥満傾向児の出現率では、男子は全国平均値を上回り、北海道平均値を下回っています。女子は全国平均値・北海道平均値を上回っています

痩身傾向児は男子は全国平均値・北海道平均値を上回り、女子は全国平均値・北海道平均値を下回っています。

(2) 中学校の体格と肥満について

【中学 2 年生の体格平均値】

		体 格	
		身長 (cm)	体重 (kg)
男 子	全 国	161.31	50.11
	北海道	162.37	52.07
	士別市	162.96	50.42
	R6 士別	162.64	53.86
女 子	全 国	155.06	46.88
	北海道	155.40	47.69
	士別市	154.94	47.91
	R6 士別	154.74	47.32

【中学 2 年生の肥満傾向児・痩身傾向児の出現率】

		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)		
		肥満	正常	痩身
男 子	全 国	5.1%	86.7%	3.4%
	北海道	7.4%	82.9%	3.4%
	士別市	2.1%	93.8%	2.1%
	R6 士別	13.6%	86.4%	0%
女 子	全 国	3.1%	88.5%	4.4%
	北海道	4.4%	87.0%	4.1%
	士別市	6.5%	82.6%	8.7%
	R6 士別	14.1%	81.4%	4.7%

中学生の体格に関する調査では、男子は身長・体重ともに全国平均値及び北海道平均値を上回っています。女子は身長が全国平均値・北海道平均値を下回り、体重は全国平均値・北海道平均値を上回っています。

肥満傾向児の出現率では、男子は全国平均値・北海道平均値を、下回っています。女子は全国平均値・北海道平均値を上回っています

痩身傾向児は男子は全国平均値・北海道平均値を下回り、女子は全国平均値・北海道平均値を上回っています。

10 士別市の運動習慣、生活習慣等に関する調査結果の概要

(1) 児童生徒に対する質問紙調査の概要

- 運動に対する意識等（6項目）
- 生活習慣に対する意識等（3項目）
- 体育・保健体育の授業に対する意識（10項目）

士別市教育委員会では、上記調査項目の中から北海道教育委員会が「『令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査』調査結果のポイントについて（概要版）」で取り上げた項目を主に、全国及び北海道平均値と本市の児童生徒の回答を比較しました。また各数値についてはスポーツ庁から提供されたデータを使用しています。（北海道の数値は札幌市を含んでいます。）

- ①「**運動やスポーツをすることが好き**」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小中学校男女いずれも全国平均値よりも高くなっています。士別市の児童生徒においては小学校女子と中学校男子は全国平均値よりも高く、小学校男子と中学校女子は低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	72.7%	54.1%	66.4%	43.0%
北海道	74.4%	56.0%	70.3%	44.4%
士別市	72.1%	75.6%	67.3%	36.6%
R6士別	81.1%	52.0%	64.2%	42.0%

- ②「**中学校に進んだら（中学校を卒業した後）、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい**」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小・中学校男女がいずれも全国平均値よりも高くなっています。士別市の児童生徒においては小学校男女は全国平均値よりも高く、中学校男女は低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	64.2%	51.2%	61.9%	41.2%
北海道	66.2%	54.1%	63.7%	41.5%
士別市	67.4%	68.3%	61.1%	38.0%
R6士別	73.6%	54.0%	54.7%	32.0%

- ③「**体育(保健体育)授業以外における1週間の総運動時間が60分未満**」と回答した北海道の児童生徒の割合は小・中学校男女ともに全国平均値より高くなっています。士別市の児童生徒は小学校男子及び中学校男女で全国平均値より高く、小学校女子は全国平均値より低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	9.8%	17.3%	9.4%	21.3%
北海道	11.0%	17.9%	11.6%	24.5%
士別市	14.0%	14.3%	16.3%	31.3%
R6士別	9.5%	26.0%	10.6%	27.1%

- ④「**朝食は毎日食べる(学校が休みの日も含めて)**」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小・中学校男女いずれも全国平均値よりも低くなっています。士別市の児童生徒においては小学校女子は全国平均値より高く、小学校男子及び中学校男女は全国平均値より低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	82.5%	80.4%	81.9%	74.4%
北海道	76.2%	73.2%	76.1%	67.9%
士別市	78.0%	94.9%	78.2%	61.5%
R6士別	73.6%	82.0%	84.9%	72.0%

- ⑤「**平日に学習以外で画面を見ている時間が1時間未満**」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小・中学校男女いずれも全国平均値よりも低くなっています。士別市の児童生徒においては小・中学校女子は全国平均値よりも高く、小・中学校男子は全国平均値よりも低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	14.0%	18.6%	4.9%	5.5%
北海道	10.9%	14.7%	3.6%	4.8%
士別市	23.3%	17.5%	10.9%	3.8%
R6士別	11.3%	20.0%	2.0%	2.0%

- ⑥「**体育（保健体育）の授業は楽しい**」と回答した北海道の児童生徒の割合は小・中学校男女ともに全国平均値より高くなっています。士別市の児童生徒においては小・中学校女子は全国平均値より高く、小・中学校男子が全国平均値よりも低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	73.7%	56.9%	56.8%	38.0%
北海道	74.0%	57.5%	58.6%	38.4%
士別市	72.1%	69.0%	54.5%	42.3%
R6士別	77.4%	58.0%	68.0%	37.5%

- ⑦【令和7年度新規項目】**体育（保健体育）の授業が「あまり楽しくない」、「楽しくない**」と回答した北海道の児童生徒のうち、今後「自分に合った場やルールが用意されていたら、体育（保健体育）の授業は楽しくなる」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小学校男女は全国平均値よりも高く、中学校男女は低くなっています。士別市の児童生徒においては小学校男女は全国平均値よりも低く、中学校男女は全国平均値よりも高い状況にあります。（士別市は標本数が少ないので参考値としています。）

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	27.1%	32.2%	22.7%	32.3%
北海道	27.9%	32.4%	22.3%	31.7%
士別市	14.3%(7)	20.0%(5)	100% (1)	60.0% (5)

*（ ）内の数は士別市の標本数

- ⑧【令和7年度新規項目】**体育（保健体育）の授業が「あまり楽しくない」、「楽しくない**」と回答した北海道の児童生徒のうち、今後「自分に合ったペースで行うことができたなら、体育（保健体育）の授業は楽しくなる」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小学校男女は全国平均値よりも高く、中学校男女は低くなっています。士別市の児童生徒においては小学校男女及び中学校男子は全国平均値よりも高く、中学校女子は全国平均値よりも低い状況にあります。（士別市は標本数が少ないので参考値としています。）

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	39.3%	55.2%	36.5%	57.1%
北海道	43.7%	56.8%	35.3%	56.3%
士別市	42.9%(7)	60.0%(5)	100%(1)	40.0%(5)

*（ ）内の数は士別市の標本数

- ⑨【令和7年度新規項目】**体育（保健体育）の授業が「あまり楽しくない」、「楽しくない」と回答した北海道の児童生徒のうち、今後「できる・できないだけで比べられなかったら、体育（保健体育）の授業は楽しくなる」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小学校女子は全国平均値より高く、小学校男子及び中学校男女は全国平均値より低くなっています。士別市の児童生徒においては小学校女子及び中学校男女は全国平均値より高く、小学校男子は全国平均値より低い状況にあります。（士別市は標本数が少ないので参考値としています。）**

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	25.4%	38.7%	25.3%	39.1%
北海道	24.9%	39.3%	22.7%	38.3%
士別市	0%(7)	40.0%(5)	100%(1)	60.0%(5)

*（ ）内の数は士別市の標本数

- ⑩「**できなかったことができるようになったとき、体育（保健体育）の授業が楽しい**」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小学校男女は全国平均値より低く、中学校男女は全国平均値より高くなっています。士別市の児童生徒においては小学校男子は全国平均値より低く、小学校女子及び中学校男女は全国平均値より高い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	82.6%	81.6%	75.8%	70.1%
北海道	81.8%	80.2%	77.4%	71.2%
士別市	74.4%	87.8%	83.6%	76.9%
R6士別	80.8%	84.0%	83.0%	74.0%

- ⑪「**体育（保健体育）の授業では、いつも進んで学習している**」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小学校男子は全国平均値より高く、小学校女子及び中学校男女は全国平均値より低くなっています。士別市の児童生徒においては小学校男子は全国平均値より高く、小学校女子及び中学校男女は全国平均値より低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	59.6%	50.7%	47.2%	37.2%
北海道	59.8%	49.5%	45.5%	34.3%
士別市	69.0%	46.2%	35.8%	29.2%
R6士別	69.8%	60.0%	49.1%	34.0%

- ⑫**体育(保健体育)の授業で、目標(ねらい・めあて)を意識して学習すること**で「できたり、わかったりする」ことが「いつもある」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小学校男女は全国平均値より高く、中学校男女は全国平均値より低くなっています。士別市の児童生徒においては、小学校男子は全国平均値よりも高く、小学校女子及び中学校男女は全国平均値よりも低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	32.9%	23.4%	31.8%	22.1%
北海道	33.9%	23.7%	30.3%	20.8%
士別市	58.1%	19.0%	26.4%	21.3%
R6 士別	58.5%	52.0%	30.8%	30.0%

- ⑬**体育(保健体育)の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習すること**で「できたり、わかったりする」ことが「いつもある」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小学校男女は全国平均値とほぼ同値で、中学校男女は全国平均値より低くなっています。士別市の児童生徒においては、小学校男女は全国平均値よりも高く、中学校男女は全国平均値より低い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	38.0%	34.2%	31.8%	22.1%
北海道	38.3%	34.3%	30.3%	20.8%
士別市	50.0%	38.1%	26.4%	21.3%
R6 士別	58.5%	42.0%	34.0%	42.0%

- ⑭**体育(保健体育)の授業で、ICTを使って学習すること**で、「できたり、わかったりする」ことが「いつもある」と回答した北海道の児童生徒の割合は、小・中学校男女いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の児童生徒においても小・中学校男女いずれも全国平均値より高い状況にあります。

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
全 国	23.1%	17.2%	26.8%	17.7%
北海道	25.5%	19.5%	29.2%	20.0%
士別市	39.5%	28.6%	29.1%	32.7%
R6 士別	22.6%	30.0%	43.4%	38.8%

(2)学校に対する質問紙調査の概要

- 体力向上の取組の状況（10項目）
- 体育・保健体育の授業の状況（11項目）
- 新体力テストの実施状況（1項目）

士別市教育委員会では、上記調査項目の中から北海道教育委員会が「『令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査』調査結果のポイントについて（概要版）」で取り上げた10項目について、全国・北海道平均値と本市の小・中学校の回答と比較しました。

（士別市は小学校6校、中学校4校と標本数が少ないため、士別市教育委員会では参考値と押さえています。）

- ①【令和7年度新規項目】児童（生徒）の体力・運動能力の向上のための取組として、学校の教育目標を踏まえた教科等横断的な視点で、必要な教育内容を組織的に配列する取組を「よく行っている」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の学校においても小・中学校は全国平均値より高い状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	38.5%	37.4%
北海道	57.6%	55.7%
士別市	100%(6/6校中)	50.0%(2/4校中)

- ②【令和7年度新規項目】児童（生徒）の体力・運動能力の向上のための取組として、児童生徒の体力の現状等に関する調査やデータ等に基づき、PDCAサイクルを確立する取組を「よく行っている」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の学校においても小・中学校は全国平均値より高い状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	38.5%	26.2%
北海道	57.6%	49.5%
士別市	100%(6/6校中)	75.0%(3/4校中)

- ③【令和7年度新規項目】児童（生徒）の体力・運動能力の向上のための取組として、人的・物的資源等を、外部資源も含めて効果的に組み合わせる取組を「よく行っている」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均より高くなっています。士別市の学校においても小・中学校は全国平均値より高い状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	26.8%	26.2%
北海道	53.6%	49.5%
士別市	83.3%(5/6校中)	75.0%(3/4校中)

- ④授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童(生徒)に示す活動を「いつも取り入れている」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の学校においても小・中学校は全国平均値より高い状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	52.2%	71.1%
北海道	69.1%	83.4%
士別市	100%(6/6校中)	100%(4/4校中)
R6士別	100%(6/6校中)	100%(4/4校中)

- ⑤授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を「いつも取り入れている」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の学校においても小・中学校は全国平均値より高い状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	39.3%	57.5%
北海道	55.5%	67.9%
士別市	66.7%(4/6校中)	100%(4/4校中)
R6士別	100%(6/6校中)	100%(4/4校中)

⑥授業で、児童(生徒)同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を「いつも取り入れている」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の学校においても小・中学校は全国平均値より高い状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	46.6%	57.5%
北海道	54.9%	67.9%
士別市	66.7%(4/6校中)	100%(4/4校中)
R6士別	100%(6/6校中)	100%(4/4校中)

⑦授業で、全学年において児童(生徒)同士で話し合う活動を「全ての学年で取り入れている」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の学校においては、全ての学校で取り入れている状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	60.7%	89.9%
北海道	80.0%	93.2%
士別市	100%(6/6校中)	100%(4/4校中)
R6士別	83.3%(5/6校中)	100%(4/4校中)

⑧授業で、ICTを「週に1時間以上活用している」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の学校においても小・中学校は全国平均値より高い状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	45.7%	61.6%
北海道	68.1%	86.8%
士別市	66.7%(4/6校中)	100%(4/4校中)
R6士別	66.7%(4/6校中)	100%(4/4校中)

- ⑨健康三原則(運動、食事、休養及び睡眠)の大切さを適宜伝えている」と回答した北海道の学校の割合は、小・中学校いずれも全国平均値より高くなっています。士別市の学校においては、全ての学校で取り入れている状況にあります。

	小学校	中学校
全 国	93.8%	97.5%
北海道	98.3%	98.6%
士別市	100%(6/6校中)	100%(4/4校中)
R6士別	100%(6/6校中)	100%(4/4校中)

- ⑩【令和7年度変更項目】各学年の新体力テスト実施状況について

小学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年
全 国	74.3%	76.7%	81.9%	88.0%	98.9%	89.6%
北海道	86.5%	89.0%	89.8%	90.9%	97.4%	92.6%
士別市	83.3%	100%	100%	100%	100%	100%

中学校	1年	2年	3年
全 国	93.5%	99.1%	93.8%
北海道	88.2%	98.0%	88.2%
士別市	100%	100%	100%

* R6年度までの「調査学年以外での実施有無」から「各学年ごとの実施状況」へと内容に変更があります。

11 まとめと課題

学校質問紙調査及び児童生徒質問紙調査の結果から、土別市では小・中学校ともに体育（保健体育）の授業において、「楽しい」「わかる」「できる」と感じている児童生徒の割合が全国及び全道の平均値を概ね上回っていることがわかります。これは、学校全体で体力・運動能力の向上を目指した目標設定が行われ、授業においても目標提示や振り返りといった基本的な学習活動が定着していることに加え、体育エキスパート教員や体育スペシャリスト教員を活用した継続的な授業改善が進められてきたことによるものと考えられます。こうした授業の質の向上や、ICTを活用した学習活動の定着が、児童生徒の運動への意欲を高める要因となっています。

本年度、体力・運動能力調査の総合結果である体力合計点は、小学男女が全国及び全道の平均値を上回り、中学男女が全国及び全道の平均値を下回る結果となりました。小学校段階では、授業を中心とした継続的な取組が体力向上に結び付いている一方で、中学校段階では意欲や授業満足度の高さが、十分な体力向上に直結していない状況が課題として挙げられます。

一方、「体格」に関する調査では、小学男女及び中学男女ともに、身長・体重が全国平均値より概ね上回っています。また、「肥満傾向・痩身傾向」に関する調査では、中学男子のみ正常値が全国平均値より上回っており、小学男女及び中学女子では肥満傾向・痩身傾向が全国平均値より上回り、正常値が全国平均値より下回っています。今後は、体力向上だけでなく、健康的な身体づくりの視点も重視し、発達段階に応じた指導の充実を図るとともに、継続的なデータ活用により取組の検証と改善を進めていくことが重要です。

12 今後の対応

各学校においては、これまで成果を上げてきた体力・運動能力の向上に関わる取組を継続することを基本としつつ、本市全体の調査結果や分析内容を踏まえ、自校の実態と重ね合わせながら、新たな目標設定や指導内容の改善につなげていくことが重要です。特に、体力テストや質問紙調査の結果を継続的に把握・分析し、導入している体力テスト集計アプリ等も活用しながら、計画・実践・評価・改善のサイクルを意識した授業改善に取り組むことで、児童生徒一人一人の体力向上や健康的な生活習慣の形成に活かしていく必要があります。

一方、土別市教育委員会としては、これまで進めてきた学校への人的・物的支援を継続・発展させるとともに、授業内で高まった運動への意欲が日常的な運動習慣の定着や体力向上につながるよう、家庭との連携を一層強化していくことが必要であると考えます。また、部活動の地域展開や生涯にわたるスポーツ実践を見据え、スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブをはじめとする地域資源との連携を深め、学校を支える体制づくりを進めていきます。

次に、具体策の一例を示します。

- (1) 体育エキスパート教員（小学校）、体育スペシャリスト教員（中学校）を活用し、市内全小・中学校における体育（保健体育）の授業改善を一層推進します。
 - ・「わかる・できる・楽しい」授業づくりの継続
 - ・「できなかったことができるようになる」成功体験や達成感を重視した授業の充実
 - ・調査結果を踏まえた各校の実態や特色を活かした指導の工夫
- (2) 本市に合宿している実業団チーム等による「スポーツ教室（小学校）」、「オリンピック教室（中学校）」の開催や、水泳、スキー・スノーボード、部活動等における外部人材を活用した学校支援事業を通して、児童生徒の運動への意欲を高めるとともに、多様な運動経験の機会を確保します。
- (3) 本市「健康・スポーツ都市宣言」の理念の下、家庭や地域と連携したスポーツイベントや取組を推進し、学校外における運動機会の確保と運動習慣の啓発・定着を図ります。あわせて、体格や肥満傾向等の調査結果を踏まえ、健康的な身体づくりや望ましい生活習慣の形成に関する意識啓発に取り組めます。
- (4) 本市における「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果分析の概要を本市ホームページ等で公表し、保護者や地域と情報を共有することで、体力・運動能力の向上及び日常的な運動習慣の定着に向けた取組を、地域全体で推進していきます。

【参考資料】

スポーツ庁

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/toukei/kodomo/zencyo/1411922_00014.html



北海道教育委員会

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 調査結果のポイント

<https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ktk/243728.html>



*QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
